

令和8年2月8日（日）第4回はこでみペアレントトレーニング

第6期はこでみペアレントトレーニング④

今回は、朝方から雪が降る中、16名の保護者と支援者の方々にご参加頂きました。

第4回目は、「ほめるコツ」をテーマに講義とグループワークを行いました。

前回、宿題として出した「我が子の良い行動をペアトレで学んだ【ほめるポイント】を意識しながらほめ、ほめる練習をしましょう！」の実践報告をグループに別れてして頂きました。

報告内容としては、

②「目を合わせてほめたら照れくさそうにその場を離れていきました！（笑）」

②「ほめ続けていたら、子どもがほめられ待ちをするようになりました！（笑）」

②「子どもの目を見てほめることが、こんなに難しいとは思いませんでした。」

②「ほめても無反応でしたが、ほめた活動をその後よくするようになりました！」

②「以前からたくさんほめているつもりでしたが、ポイントを意識してから、より子どもに伝えるように工夫するようになりました！」

等等など、たくさんの実践報告が挙がりました！

実践する事で、新たな気づきがたくさんあります！今まで（ペアトレ受講前）と違う反応や感想が現れたという事は、親側の関わり方が確実に変わったという証拠です！効果的な関わりを生み出すためには、「子どもを変えたいなら、まずは親が変わる」が基本です。常識や他の子と比較し、怒ってばかりだった関わりを変え、子どもの考えやペースに合わせた関わりを実際に実践したからこそその結果です。

ここからが新たなスタートです！

親側にとっては、不安や焦りがしばらく伴いますが、子どもの考えやペースを受け入れほめたことに大きな意味があります！これからも皆さんと一緒に子どもたちの意欲を下げない関わりを無理し過ぎない程度で継続していきましょう！

この今現在の親側の努力と根気が、我が子の前向きな意欲の糧となります！



参加者の感想

- 「色々な改善方法が聞いて良かったです。」
- 「ほめ方のポイントを再確認できました！」
- 「ほめるを継続するのは大変だけど、アドバイスが聞いて良かった！」
- 「皆さんと楽しくお話ができました！」
- 「子どもの良い部分やかわいい部分をもっと見ていきます！」
- 「他のお母さんとたくさん共感しました！」
- 「家での悩みを相談できて心が軽くなりました。」
- 「自分の褒め方を振り返る良い機会になりました！」
- 「子どもの行動を見てほめていきたいです。」